

発見! ちょっと気になる

まちの人 〔拡大版〕

アイドルグループ「スリジエ」
リーダー

なか まる あおい
中丸 葵さん

伊奈町から
生まれた
天使♡

21歳 伊奈町出身

10,000人の中から選ばれた正統派アイドルグループ「スリジエ」のリーダー。「スリジエ」はフランス語で「桜」という意味。昨年12月にデビュー、その後1stシングルをリリース、今年11月には1stワンマンライブも決定している。普段は火・水・金・日曜に秋葉原で定期公演を行っている。



定期公演の様子



小雨のバラ園での撮影



ニューシャトル丸山車両基地を見学させていただきました



スリジエの中丸葵になるまで

実は中学生のころから芸能界に憧れていて、最初はモデルを目指していました。アイドルからモデルに転身する芸能人やずっと好きだったAKBグループの方たちの活動を見て、アイドルになりたいと考え始めました。高校に入ってからアイドルグループのオーディションを受け続けていたのですが、落ち続け…20歳になった年に「最後の挑戦。」と思って受けたのが「スリジエ」でした。

■10,000人の中から選ばれたとは気づかず…

落ちに落ち続け、本当に最後の挑戦だと思っていたので、受かったときは未来に光が見えたような気持ちでした。その時点では10,000人も受けているとは思わなかったもので、知ったときは驚きました。

——笑顔で話す言葉の裏に、何度もオーディションに落ちても諦めずに受け続け、最後の最後で受かった、言わば中丸さんにとって運命とも呼べるグループが「スリジエ」だったということですね。

出身地伊奈町での思い出

伊奈まつりが一番の思い出で、小さいころからずっと来ています。実は去年も行きました。なんというか、伊奈まつりは東京のお祭りと違ってアットホームで地元感があるので、行くとなんだか安心感があります（笑）

——最近いつ伊奈町に来たか聞くと、実は取材日前日もユニクス伊奈に買い物をしに来ていたと笑って答えてくれました。みなさんも気づかずすれ違っているかも…？（笑）

■地元伊奈町とかかわる仕事

すごく地元愛が強いので、伊奈町をより盛り上げて、元気を届けたいと思っています。伊奈町に住んでいる方って地元愛が強い方が多いと思うんですよね。私、実は中学のころから「伊奈町で一番有名になりたい。」と陰ながら思っていたんです（笑）

——という野心家的な一面も。伊奈町で一番と言わず、全国で有名になって伊奈町を発信して盛り上げてくれたらうれしいですね！

ファンと顔を合わせる「ライブ」にかける思い

■スリジエの「ホーム」である定期公演

定期公演は同じ場所で同じように行われていて、変わり映えしないと思われがちですが、ステージに立っている私たちとしては、「今日はここに気を付けよう」とか「昨日ここができなかったからこうしよう」と意識しながら公演しているので、一日一日成長できる場所だと思っています。あとは、外のライブにいくと緊張して固くなってしまうのですが、秋葉原の自分たちの劇場でライブをすると、安心感があって堂々とライブができます。

■初ワンマンライブに向けての意気込み

正直なところ不安要素はありますが、毎日の定期公演で成長しているからこそ、11月までに今できていないことを完璧にできるようにして、どれだけのパフォーマンスができるかを自分たちで考えています。今までに見たことのないステージからの景色をメンバー全員で見たいです。

小学2年生からやっていたバレーボール

——小針北小の体育館を拠点に活動する「すみれバレーボール」で汗を流していた中丸さん。当時の監督 松崎弥寿雄さんに中丸さんの印象を伺いました。



中丸さん
(当時小学6年生)



やすお
松崎弥寿雄監督

当時、葵さんはいつも笑顔で、チームの誰かがミスをして声かけなどをして明るい雰囲気をつくる縁の下の力持ちという印象があり、あいさつなど礼儀の面でも丁寧な子でした。表に出て活躍するという印象はなかったので、アイドルになったということを知って、正直驚きました。これからのアイドル活動の中で、うまくいかないこともあるかとは思いますが、そんなときにこそ、持ち前の笑顔と優しさで「今、を大事に頑張ってほしいです。」

今回中丸さん取材していて、本当に笑顔が素敵で、取材中もとても礼儀正しく、さすがチームをまとめる「リーダー」だなと感じました。伊奈町のお話を伺ったときは、地元が大好きだといった様子で、伊奈町で今後仕事ができたらいいなと意欲を見せてくれました。一日一日の活動を精一杯がんばる1年目駆け出しアイドル「中丸葵」さんが芸能界で花開く日は近いかもしれません。